

袋川緑地のサクラについての意見募集
インターネットアンケート調査結果

- 1 調査の概要
- 2 回答者について
- 3 調査結果

令和6年7月
鳥取市企画推進部 秘書課広報室

1 調査の概要

(1) 調査の目的

袋川緑地は鳥取市内でも代表的な桜の名所となっているが、植樹後約70年経過し、枯れ枝や樹勢の衰え等の問題点が出てきている。これらの問題点を解決し、地域のシンボルになっている桜並木を後世に残していくために、本市で策定を検討している「袋川緑地サクラ管理計画」の検討材料とするため。

(2) 調査対象

令和6年度鳥取市広報モニター 103人

(3) 調査方法

インターネット上に設置したアンケートに回答

(4) 調査期間

令和6年6月24日(月)～6月30日(日)

(5) 回答者数

80人(回答率 77.7%)

2 回答者について

○年齢

	回答者数	回答者割合
10代	3	3.8%
20代	9	11.3%
30代	17	21.3%
40代	17	21.3%
50代	16	20.0%
60代	13	16.3%
70代	3	3.8%
80代	1	1.3%
90代	1	1.3%
合計	80	100.0%

○居住地

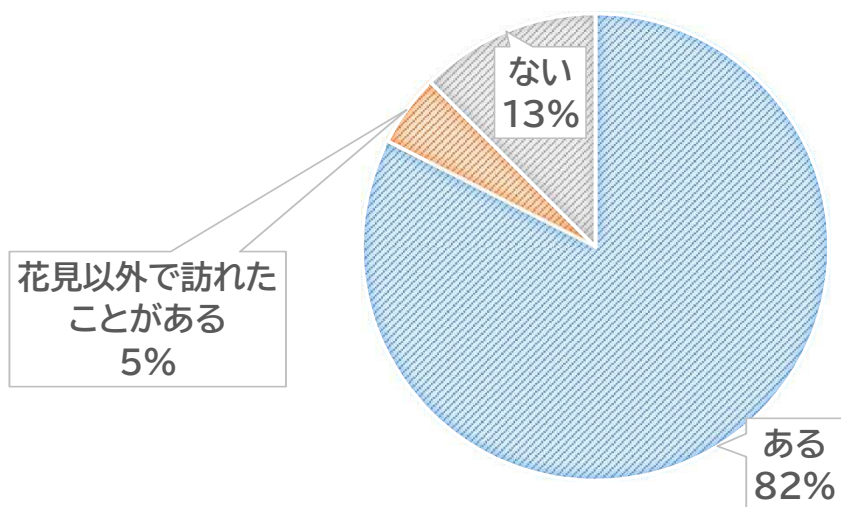
	回答者数	回答者割合
鳥取地域	66	82.5%
国府地域	4	5.0%
福部地域	2	2.5%
河原地域	2	2.5%
佐治地域	0	0.0%
気高地域	5	6.3%
鹿野地域	0	0.0%
青谷地域	1	1.3%
合計	80	100.0%

○性別

	回答者数	回答者割合
男性	21	26.3%
女性	57	71.3%
非回答	2	2.5%
合計	80	100%

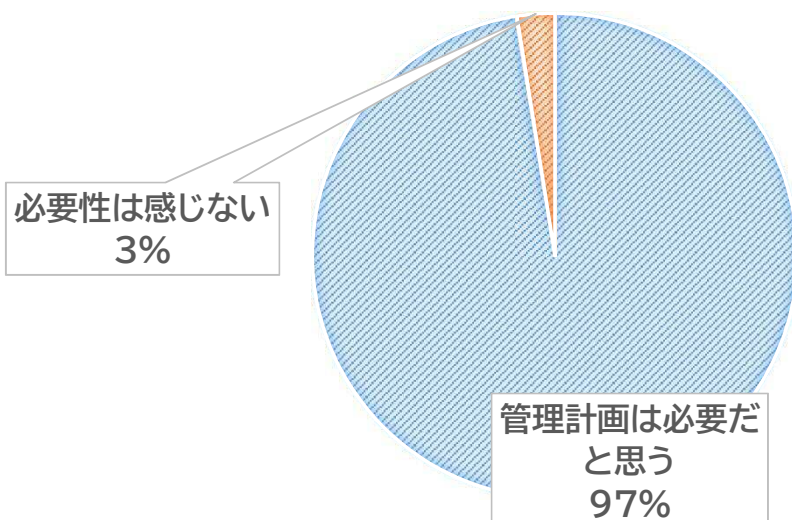
2 調査結果

問1 袋川緑地に花見に行ったことはありますか



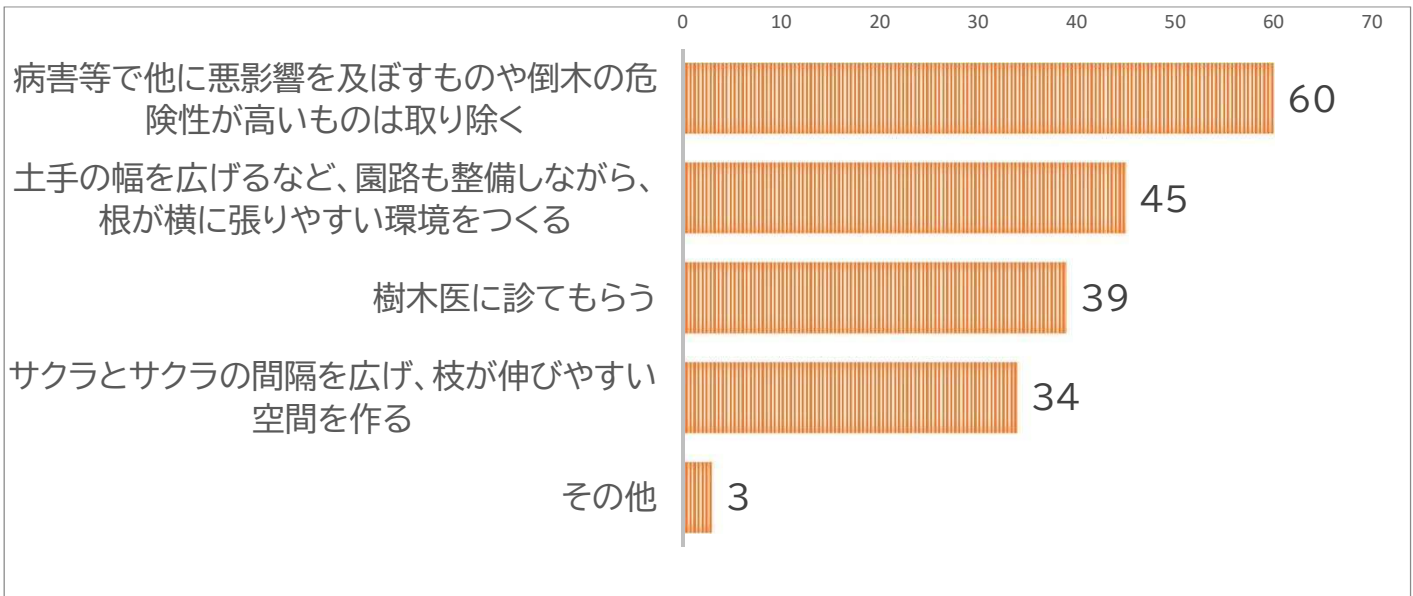
回答	
ある	66
花見以外で訪れたことがある	4
ない	10
合計	80

問2 サクラ管理計画を立てることについてどう思われますか



回答	
管理計画は必要だと思う	78
必要性は感じない	2
合計	80

問3 サクラ並木の保全に良いと思うことは何ですか（複数回答可）



回答	
病害等で他に悪影響を及ぼすものや倒木の危険性が高いものは取り除く	60
土手の幅を広げるなど、園路も整備しながら、根が横に張りやすい環境をつくる	45
樹木医に診てもらう	39
サクラとサクラの間隔を広げ、枝が伸びやすい空間を作る	34
その他	3
合計	181

※その他(3件)の内容

- ・これらが保全のために良いのは当然で、やった方がいいと思うことなら理解出来る。
- ・袋川緑地用のソメイヨシノを他の場所で一定数育成しておき、適宜枯木・老木を更新するようにしてはいかがでしょうか。
- ・地域ボランティアをつくり、桜を見守る保全活動を行う。

問4 袋川緑地のサクラ・園路などに関することで上記以外のご意見がありましたら、ご自由にお書きください

回答は別紙のとおり